

長野県ソフトテニス連盟

主要大会における選手参加・選考基準（令和4年度）

- 1 選手選考基準の策定メンバーは次のとおりとする。
副会長（1名）、理事長、副理事長、強化委員長、強化委員会
- 2 小体連・中体連・高体連、レディース委員会が所管する大会の上位大会への選考が必要な大会は、各自が定める基準において選考する。

【連盟が関係する上位大会における選手選考の基準】

○ 国民体育大会（基本的事項）

- (1) 原則として国体1次、2次選考会における上位4ペア並びに県シングルス上位2名（成年男女）を最終選考会に推薦する。
1次、2次選考会の上位ペアが重複した場合は、そのペアを除いた繰り上げ推薦を行わない。
- (2) 選考会の開催方法は、各カテゴリーと強化委員会において協議し決定する。
- (3) 選考会に参加出来なかった選手は、当該年度において各カテゴリーにおける知名度の高い他大会において、相応な成績を残すなどの基準を有している等を参考として、連盟推薦として最終選考会への選手の参加を推薦する。
- (4) (1)、(2)に基づき最終選考会を開催、選考の結果上位選手を代表として推薦する。
- (5) 各カテゴリーの選手選出人数は、補欠者を含め概ね8名程度とする。
- (6) 費用負担は県連旅費規程に基づき、選手、監督（アシスタントコーチは上限2名まで）の旅費、交通費、規程において定める旅費、宿泊費を県連において負担する。
- (7) チームウェア等については、上記同様の人数までを支給する。

※少年男女（2次予選県選考会選考基準）

- (1) 県高校シングルス選手権 上位各種別4名
- (2) 長野県国体1次選考会 上位各種別4ペア
- (3) 県高校総体 個人戦上位各6ペア
- (4) 北信越高校総体 個人戦ベスト16以上、各種別入賞ペア
- (5) 各地区国体2次選考会 上位各種別4ペア
- (6) 必要に応じ、県連盟からの推薦ペア

※最終選考

- (1) 上記大会での成績及び国体2次選考会での成績をポイント化する。（ストレートの種別はインターハイの結果も含める）ポイントについてのルールは少年男女監督が設定する。
- (2) (1)で定めたポイントを基に、少年男女監督・コーチ合議のもと総合的な視点に基づき国体候補選手5名及び補欠選手を選考する。
- (3) 選考の結果は、県連強化委員長に報告し、県連の承認を得る。

- 全日本シングルス選手権大会
 - (1) 県シングルス大会 男女上位4名
上位4名に欠員が出た場合は、(1)の大会結果の次点の選手より補充推薦する。
 - (2) 中学・高校生は、次に該当する者を県シングルス大会に参加推薦をする。
高校生：県高校シングルス男女上位4名
中学生：中体連推薦男女4名
本大会出場選手の大会参加料は県連で負担し、県連旅費規程で定める交通費、宿泊費を支給する。

- 全日本ミックスダブルス選手権大会
 - 一般の部において参加希望都道府県枠16ペアを超える場合には、県ミックス選手権を参考とした成績上位者を優先する。(他参加枠に該当する選手は除く。)
その他種別においては、選考基準を設けない。

- 全日本実業団選手権大会
 - (1) 予選会 上位3チームを本大会に推薦
大会実績(本選前年度ベスト16以上)により本選推薦チームが出た場合は、そのチームを除くチームで予選会を実施する。
 - (2) 上位3チームに欠員が出た場合は、大会成績の次点のチームより補充推薦する。
 - (3) 本大会参加チームの大会参加料は県連で負担する。

- 全日本社会人選手権大会
 - 選考基準は設けないが、参加希望都道府県枠16ペア(男女35・45は6ペア)を超える参加ペアがある場合には、県総合選手権大会の成績上位者を優先する。(他参加枠に該当する選手は除く。)

- 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会
 - (1) 県総合選手権一般男子・女子上位2ペア(他参加枠に該当する選手は除く。)
推薦ペアに欠員が出た場合は、大会成績の次点チームより補充推薦する。
 - (2) 中・高校生は、次に該当する者を県総合選手権(一般男女)への参加推薦をする。
高校生：県高校総体個人戦男女上位8ペア又は高体連において推薦するペア
中学生：県中学総体個人戦男女上位4ペア又は中体連において推薦するペア
 - (3) 本大会推薦の大会参加料は県連で負担し、県連旅費規程で定める交通費、宿泊費を支給する。

- YONEXカップ北信越選抜インドア
 - (1) 県総合選手権 一般男子・女子上位2ペア
 - (2) 予選会 一般男女上位2ペア
推薦ペアに欠員が出た場合は、予選会成績の次点チームより補充推薦する。
 - (3) 高校生は、次に該当する者を予選会に参加推薦する。(大会要項に基づく)
3年生については、高体連より推薦されたペア(上限8ペア)とする。
1、2年生は、県高校新人大会個人戦男女上位4ペアを予選会参加推薦とする。
なお、(1)に該当する選手は、(3)の推薦選手より除く。
 - (4) 本大会推薦選手の参加料は県連で負担し、県連旅費規程で定める交通費、宿泊費を支給する。

○ 都道府県対抗全日本中学生大会

選考基準

- (1) 長野県中学新人ソフトテニス大会（個人） 2年生の部優勝ペア
- (2) 長野県中学選抜インドア大会（個人） 2年生の部優勝ペア
- (3) 上記2大会において優勝者が同一の場合は、下記に付与するポイント数による推薦を行う。なお、ポイントが同一の場合は代表決定戦を行う。

【ポイント数】

優勝：4P、2位：3P ベスト4：2P ベスト8：1P

- (4) (1)~(3)によって推薦された4名以外の推薦選手については、(1)、(2)の推薦（選考）基準大会の様相を加味して決定する。

※ (4)について、「競技者育成プログラムU-14県強化指定選手」かつ「長野県中学新人ソフトテニス大会（個人）2年生の部」の出場者から選出する。

○ 全国小学生選手権大会

長野県予選会において男女とも上位4ペアを本選に推薦する。

○ 全国小学生大会

ダブルス 長野県予選会において男女とも上位4ペアを本選に推薦する。

シングルス 長野県予選会において男女とも上位2名を本選に推薦する。

本規定以外の大会について、選考する基準が必要な場合においては別途協議する。